

仕事のスキルを地域に生かす、働く世代のまちづくり

大阪ええまち
アカデミー

地域が実家!

リーダー 永井 佳世子
メンバー 佐合 由衣 ・ 南 勇輔



①実践プランの背景・課題

背景：自身の転勤族の経験から、地域の施設活用や情報収集、人との繋がり難しさを感じ、気軽に頼り頼られる関係や場所を作りたいと思った。

課題：江坂・豊津エリアは施設やサービスは揃っているが、気軽さはなく、情報も多いがバラバラで受け取りにくい。それらを一か所で共有できたり、相談できたり、気軽に参加できるように、地域に既にあるものをつないで活用しやすくする。

②やってみようと思ったこと・着眼点

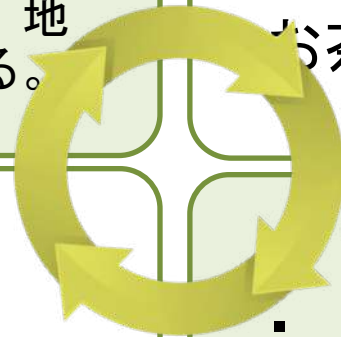
- ・毎週の30分ミーティング開催
- ・まずはやってみる精神でイベントを計画
- ・色々な団体や大学に声をかけてみる
- ・SNS相互シェア・運用
- ・小規模ボランティアマルシェ
お茶会

④現場見学・トライアル

- ・月1回の交流会
「つながるマルシェ」開催
- ・地域団体のイベントに足を運ぶ
- ・吹田市公益団体のイベントに登録
- ・ジモティー掲載
- ・大学のボランティアセンターにコンタクト
- ・「ボランティアマルシェ」開催
- ・アンケート調査

③事例調査・文献調査

- ・「つながるマルシェ」でつながった団体さんからのヒアリング
- ・近隣エリアのマルシェやイベントに出向き、主催者様にヒアリング
- ・SNSや公益団体を通して地域団体や個人活動をしている方を調査



⑤実践プランの再設定

- ・一般参加者へのアプローチは難しかったが、色々な団体さん実際に声をかけてみることで、団体や個人で地域活動している方々の横のつながりのニーズが大きいことがわかった。
- ・繋がった方々からの口コミや紹介での広がりが大きく、チームだけでどうにかするのではなく、参加される皆さんと作り上げるスタイルを取り入れた。
- ・ボランティアマルシェ開催後のアンケート調査により、みなさんの費用感覚がわかり、今後の活動への参考となった。

⑥今後の活動プラン（今後1～2年の活動イメージ）

- ・月1の交流会「つながりマルシェ」の開催
- ・半年に1回の「ボランティアマルシェ」の開催
- ・3月 市民公益活動センター主催 「みんなのSUITA DAY」参加
- ・LINEオープンチャット任意参加者での交流やイベント企画・開催
- ・地域の情報共有ファイル作成
- ・インスタグラムでの活動紹介

⑦実践編で作った広報物、ツール等

- ・ チラシ
- ・ インスタグラム
- ・ オンラインアンケート
- ・ オープンチャット



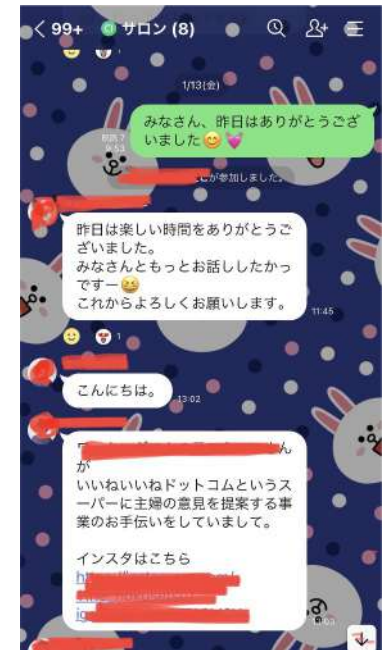
広報チラシ



ボランティアマルシェ



インスタグラムでの宣伝



オープンチャット

実践リーダー



永井 佳世子

一歩踏み出してみると、同じ想いや協力してくれるメンバー、応援して下さる地域の方々も沢山いて、視野も行動も広がりました。

皆さんが縁をつないで下さり、改めて、小さな一歩や人のつながりのパワーを実感しました。

実践メンバー



佐合由衣

今回のプロジェクトに参加して、人と人のご縁がつながる尊さを実感できました。

江坂エリアがもっとぬくもりのある街になる、第一歩にかかわることができてとても良い経験となりました！



南 勇輔

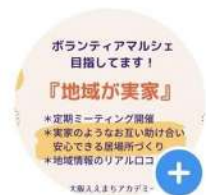
今回の活動を通じて、少しばかりのつながりを生むことができたと感じています。

しかし、地域においてはこういった活動の継続が課題となるため今後も改良を続けながら、活動を続けていけたらと思います。

今後の活動

Instagramにて活動予定配信中！
地域が実家！プロジェクト(@suita.emachi)

suita.emachi ▾



16
投稿

139
フォロワー

168
フォロー中

地域が実家！プロジェクト

20代～50代のメンバーで活動始動！

吹田市で活動！

地元や実家から離れていても、

実家のように感じれる居場所と

つながり作りを目指しています！

みなさんの、こんなんあったらええな♪

こんなん知ってんで♪

募集中！！

- ・ 毎月交流会「つながりマルシェ」開催
- ・ 半年に1回「ボランティアマルシェ」開催